



く・る・み・通信

Vol. 50

2023. 12. 16

発行責任者 酒井晃

多摩区登戸 3031 TEL: 934-3633 FAX: 934-3628

ホームページ <http://wco-kurumi.sakura.ne.jp>


くるみ通信 50号記念特集

くるみが設立された1999年の翌年2000年1月に「くるみ通信」第1号が発行されました。くるみのスローガンである「年をとっても、一人暮らしになっても地域で心豊かに安心して暮らせるように」を伝えました。その後発行は季刊もしくは1年でしたが、およそ15年前から年2回発行となりました。

広報委員もバトンリレーされながら編集に取り組んできました。内容はくるみ事業の紹介、また地域とのつながりを大切にしてきた活動として、メンバーの手料理による食事会、新春くるみ寄席、バスハイク、地域交流会などのイベントの報告をしてきました。くるみ設立10周年、20周年記念行事の特集もありました。

このようにくるみ通信を通じてくるみの活動をお伝えして50号を迎えました。これからも皆さんにくるみを身近に感じられるようにお届けしていきたいと思ひます。

多摩区家事介護ワーカーズ・コレクティブくるみ 発行責任者：酒井晃
 多摩区登戸1822-4 郵便番号1F
 TEL/FAX 934-3633

 **く・る・み・通信** 2000. 1. 31
VOL. 1

◆「くるみ通信」発行に寄せて◆

「くるみ通信」は、多摩区家事介護ワーカーズ・コレクティブくるみの活動の紹介、また地域とのつながりを大切にしてきた活動の報告をしてきました。この15年、私たちは「年をとっても、一人暮らしになっても地域で心豊かに安心して暮らせるように」を伝えたいという思いで、この通信を発行してきました。この通信は、私たちの活動の紹介だけでなく、地域とのつながりを大切にしてきた活動の報告をしてきました。この通信は、私たちの活動の紹介だけでなく、地域とのつながりを大切にしてきた活動の報告をしてきました。

「くるみ通信」は、多摩区家事介護ワーカーズ・コレクティブくるみの活動の紹介、また地域とのつながりを大切にしてきた活動の報告をしてきました。この通信は、私たちの活動の紹介だけでなく、地域とのつながりを大切にしてきた活動の報告をしてきました。

ワーカーズ・コレクティブってなに？

地域で暮らす人たちが生活者の視点から、地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、全員が出資して経営を行う。全員が参加と責任を分担し、新しい働き方をいいます。いま、川崎市の中で在宅福祉のワーカーズは、家事介護が6つ、食事サービスが2つ、移動サービスが1つありお互いに情報交換をするなど協力して活動しています。

定例懇話会の告知のほ

四月(二十一日) (土)

1部 5 部

多摩区立図書館 原宿分館

★ 第1号 裏面

お年寄りの食事で気を付けることを勉強する「料理実習」実施の話題を取り上げました。講師は病院での食事作り経験がある組合員でメニューは「鶏肉とかぶのクリーム煮・白菜のくたくた煮・その他1点」でした。

高齢者との接し方を学ぶ「生活リハビリクラブ・麻生」での一日研修の記事もあります。後に新入会員の必須研修となりました。また、全30名の組合員と役職が紹介されています。

設立後3ヵ月ということもあり、組合員の意気込みが感じられます。

<実習メニュー>

鶏肉とかぶのクリーム煮
材料：鶏もも肉、五徳香、かぶ、かつお節、人参、しめじ、玉ねぎ
白菜のくたくた煮
材料：白菜、いわし、煮干し、かつお節、しょうが、片栗粉
コーヒーフレーゴットの揚げたて
材料：ソーダ粉、コーヒーフレーゴット、揚げ油

組合員の内山さんを講師に、お年寄り向け料理の実習をしました

私たちが食事作りに行くか所帯で、どんなお料理を作ったのか聞かれるのか、お年寄りのお家でできるか、何を勉強したいかという組合員の声で、12月に新築実習を企画しました。12月11日、麻生で高齢者の食事作りを勉強するために、組合員の内山さんをお招きして実習を行いました。

メニューは鶏肉とかぶのクリーム煮、白菜のくたくた煮、揚げたてのコーヒーフレーゴット、お年寄り向けデザートです。

実習は、内山さんの指導の下で、みんなで楽しく実習を行いました。お年寄りの皆さんは、実習を通じて、お年寄りへの接し方、お年寄りの食事作りについて学びました。

「生活リハビリクラブ・麻生」で1日研修

1月24日「生活リハビリクラブ・麻生」でお年寄りのデイサービスの一日研修を受けました。少しでも地域福祉のお役に立てればと願っています。我が家は家族で笑顔に高齢の方と接する機会がありませんでした。

この研修で人の思いは千差万別だと実感しました。また、その方の人生の楽しみを知ることができ、お年寄りへの接し方について学びました。年をとると世の中が狭くなりがちです。外の風を吹き込めるような心がけが必要だと感じました。
(林 美葉)

ぐるみ組合員紹介

代表 沼井朋子 (代表)	西生田 山内千子 (副代表)	藤 明日香子
副代表 沼井朋子	中野千子 (副代表)	藤 明日香子
理事 藤 明日香子	沼生田 佐藤信子 (理事)	藤田心み子
理事 藤田心み子	内山千子 (理事)	吉岡 林 直美 (理事)
理事 沼井朋子	友里のり子 (理事)	生田 藤田朋子
理事 藤田心み子	沼井朋子	藤田 沼井千代子
理事 藤田心み子	藤田心み子	中野 小野由子
理事 藤田心み子	山内千子	山内 高橋信子
理事 藤田心み子	三田 高橋信子	三田 高橋信子
理事 藤田心み子	三田 高橋信子	三田 高橋信子
理事 藤田心み子	三田 高橋信子	三田 高橋信子
理事 藤田心み子	三田 高橋信子	三田 高橋信子
理事 藤田心み子	三田 高橋信子	三田 高橋信子

以上30名、みんな元気いっぱいがんばっています！！

第1号裏面

多摩家事介護ワーカーズ・コレクティブのぐるみ通信 Vol.11

発行責任者：沼井朋子
多摩地区 2522
TEL/FAX 934-3633
2003.1.10

★ 第11号 「初めての遠足」

2000年6月に利用者交流会を初めて開催。その後は室内での開催が続きましたが2002年10月に初めて外で開催されました。東高根森林公園でお弁当を食べたあと公園内を散策しました。このあと数年後へのバスハイクへとつながっていきます。

下段記事には、ケアマネからの情報として、川崎市の高齢者支援食事サービスで、いくつかの条件を満たした人が対象で「1食550円で利用可能」と紹介されています。この事業は令和4年度末で終了となりました。

初めての遠足 ☆東高根森林公園



初めて、利用者交流会を開催し、10月19日に東高根森林公園へ遠足に行ってきました。お天気がとても良かったので、お弁当を食べながら、おしゃべりを楽しみました。お弁当も美味しくいただきました。

広い芝生の上でお弁当を食べました。遠足は公園内を散歩しながら、おしゃべりを楽しみました。お弁当も美味しくいただきました。



東高根森林公園にてお弁当を食べながらおしゃべりを楽しみました。

ケアマネから

川崎市では、高齢者の生活を支援するための食事サービスがあります。利用条件は、高齢者の食事や食事作りが困難で、毎日の食事や支障のある65歳以上の一人暮らし、高齢者が長期入院の方が対象です。費用は、月あたり約5,000円です。

このサービスは食事サービスを利用する方が対象です。利用条件は、高齢者の食事や食事作りが困難で、毎日の食事や支障のある65歳以上の一人暮らし、高齢者が長期入院の方が対象です。費用は、月あたり約5,000円です。

★ その他くるみ通信ピックアップ

・第16号 (2006. 2. 20 発行)

ミニ・デイの特集。毎月第3日曜日、事務所で食事会。参加者はヘルパーを含めて13名。食事はメンバーの手作り。歌やゲーム、おしゃべりで楽しく過ごしました。

・第18号 (2008. 5. 17 発行)

「はじめてのバスハイク」を特集。川崎市の福祉バスを利用して「江戸東京博物館」へ。ヘルパーを含め20名参加。見学と最上階での昼食。バスの中から東京見物もできました。

・第27号 (2014. 7. 20 発行)

第1回「くるみ地域交流会」を特集。登戸地域包括支援センターの塚田さんのお話を伺いました。

・第43号 (2020. 7. 17)

「くるみのコロナ対策」を特集。新型コロナ流行に伴い感染予防対策を実施。感染予防グッズの必携について取り上げました。

★ 第50号発行に寄せて

前理事長 安里みね子

くるみの一員として改めて編集メンバーの尽力に感謝し、今号まで継続できたことに心より敬意を表し、共に喜びたいと思います。多摩区で知り合った方や他の事業所へくるみの活動を知ってもらいたいと、パンフレットと一緒に渡す機会があります。利用者さん宅ではくるみから届いたくるみ通信を見て「いろいろな活動を知ることができ、勉強になります」と感想をいただいています。今後もこの通信がくるみの声となって、お互いさまの関係がより広がることを願います。

★ 編集長の苦労話

編集担当理事 大森則子

2008年から関わってきました。当初はパソコン作業も編集も超初心者だったので、家族（特に娘）に呆れられながら教わって作業しました。カットもよく描いてもらいました。文章をまとめることの難しさも痛感しています。まだまだ未熟で試行錯誤の日々は続いています！

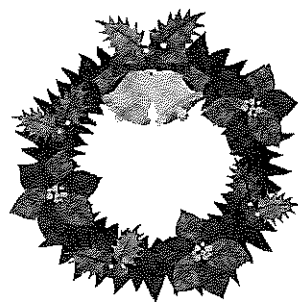
チームワーク抜群の編集メンバー二人と共に和やかに活動しています。



第16号

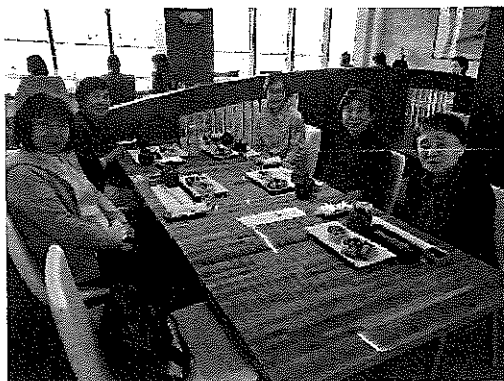
◆くるみ冬休みのお知らせ

12月29日(金)～1月3日(火)まで事務所はお休みです。事務所は閉めていますが電話は通じるようになっております。緊急の場合は 934-3633 までご連絡ください。



★昼食会を開催しました

久しぶりにバスハイク「YOKOSUKA 軍港めぐり」を計画していましたが、参加人数が少なく、福祉バスが利用できず中止となりました。その代替わりとして登戸の「柏屋」で昼食会を開催しました。お一人の利用者さんが参加され、くるみメンバーと美味しい昼食におしゃべりと楽しいひと時を過ごしました。



♪くるみメンバー大募集しています

くるみではワーカーズとして一緒に活動する仲間を募っています。現在、幅広い年代のメンバーが活躍しており、資格がなくても、産前産後ヘルパー派遣、自主事業は働くことができます。くるみで仕事をしながら資格を取ることできます。お気軽に事務所にお問い合わせください。

** 編集後記 **

今回 50 号記念特集号の発行にあたって、23 年前の第 1 号から読み直す機会があり、まさにくるみの歴史をたどる旅でした。さまざまな試行錯誤を経て、またヘルパーをはじめ、多くの関係者の努力によって、ここまで来ることが出来た事を痛感しました。設立時から今もなお活躍しているメンバーも多く、息の長さにつくづく頭が下がる思いでした。

引き続き感染症対策を続け、外に出る機会を増やし、人とのかかわりを増やし、たくさん笑って楽しく過ごしましょう！ 大森、古閑、高橋